

知の発信会 11月会

テーマ

動学的応用一般均衡モデルによる
温暖化適応技術の経済評価分析
～水稻を事例に～



日時 / 2014年1月30日(木) 18:00～19:00

場所 / 麗澤大学生涯教育プラザ・プラザホール

報告者 / 阿久根 優子 (麗澤大学経済学部経済学科 准教授)

「知の発信会」は、麗澤大学教員の直近の研究成果を学内外に発信することを目的としています。

学生の皆さん、プロフェッショナルな研究やプレゼンテーションに直接触れることができる機会です。

教職員だけでなく、一般の方のご参加も歓迎いたします。

皆様のご参加をお待ちしています。



阿久根 優子 プロフィール

筑波大学 第二学群 生物資源学類卒、筑波大学大学院 農学研究科修了、博士(学術)筑波大学。

専門は、農業・食料経済学、フードシステム、地域経済学。

研究は、農水産業と食料のリンケージ(フードシステム)を中心にしており、これまで国内外の食品企業の海外立地選択と産業集積、東日本大震災からの漁業・水産加工業の復旧・復興、温暖化適応技術の経済分析などを行っている。大学では、計量経済学などの教鞭をとる。